

〔選択科目：精神科〕

東京都立墨東病院での研修

【一般目標】

精神症状を有する患者、ひいては医療機関を訪れる患者全般に対して、特に心理社会的側面からも対応できるために、基本的な診断及び治療ができ、必要な場合には適時精神科への診察依頼ができるような技術を習得する。

【行動目標】

精神および心理状態の把握の仕方および対人関係の持ち方について学び、精神疾患と対処の特性について学ぶ。

- 1．精神疾患に関する基本的知識を身に付ける。主な精神科疾患の診断と治療計画を立てることができる。
- 2．担当症例について、生物学的・心理学的・社会的側面を統合し、バランスよく把握し、治療できる。
- 3．精神症状に対する初期的な対応と治療(プライマリケア)の実際を学ぶ。
- 4．リエゾン精神医学および緩和ケアの基本を学ぶ。
- 5．向精神薬療法やその他の身体療法の適応を決定し、指示できる。
- 6．簡単な精神療法の技法を学ぶ。
- 7．精神科救急に関する基本的な評価と対応を理解する。
- 8．精神保健福祉法およびその他関連法規の知識を持ち、適切な行動制限の指示を理解できる。
- 9．デイケアなどの社会復帰や地域支援体制を理解する。